

# 記者が見た能登

## 被災地報道写真展 2024

真宗興正派本山興正寺の報恩講期間に合わせて興正寺と文化時報社は、能登半島地震の被災地支援を目的とした共催イベントを行います。

期間中は被災地の写真展やお坊さんの法話などのほか、関連イベントでバザーや防災グッズの紹介、キッチンカーの出店などさまざまな催しを予定しています。

### 記念講演



八幡真衣さん  
(一般社団法人えんまん代表)

11/22 Fri.

| 12:00 ~ 13:00 |

「震災支援の実態」



高田光順さん  
(浄土宗宝幢寺副住職)

11/23 Sat.

| 12:00 ~ 13:00 |

「被災からの再起」

### 法話



真宗興正派僧侶

11/25 Mon. ~ 27 Wed.

| 12:00 ~ 12:30 |

「被災と仏教」

河邊大文さん (明了寺楽徒)

田中慶一さん (西園寺住職)

川田慈恵さん (妙楽寺住職)

### その他イベント



11/21 Thu. ~ 24 Sun.

チャリティーバザー

防災グッズ展示

キッチンカー

能登の地酒飲み比べ会 など

11/26 Tue. 27 Wed.

腕輪念珠、缶バッジ作り

11/21 Thu. ~ 28 Thu.  
| 10:00 ~ 16:30 |



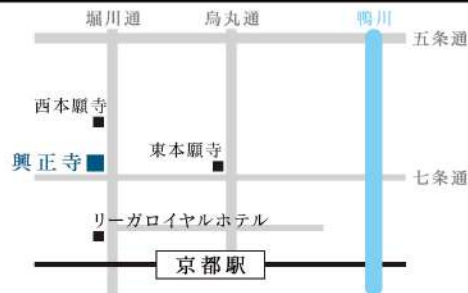
開催地 京都市下京区堀川通七条上る (興正寺)

お問い合わせ

075-371-0075

企画

真宗興正派×文化時報社 実行委員会





# 報恩講

11月21～28日(26日ご門主ご親教、25日御伝記拝読)

午前 7時～晨朝勤行(22～28日)

午前 10時～日中法要(22～28日)

午後 2時～速夜法要(21～27日)

午後 4時～初夜勤行(21～27日)

11月22～28日の午前中に「<sup>じんじょう</sup>晨朝勤行」と「<sup>にっちゅう</sup>日中法要」を勤め、その前日の午後「<sup>たいや</sup>速夜法要」と「<sup>しや</sup>初夜勤行」を勤めます。

25日の「初夜勤行」では、親鸞聖人の御一代を記した「御伝記」が拝読され、26日の「日中法要」後には、ご門主がご親教(法話)を行われます。各日の「日中法要」と「速夜法要」後には、布教使による法話もあります。

## 報恩講とは

報恩講は、親鸞聖人の御命日である11月28日をご縁として、90年にわたる親鸞聖人のご苦勞をお偲びし、そのご恩に感謝する法要です。真宗門徒にとって最も大切な法要で、親鸞聖人に感謝する中で、親鸞聖人が明らかにされた真実の「み教え」をたずね聞かせていただき、共にお念仏をよろこびます。

## 興正寺の歴史

親鸞聖人が、承元の法難(1207)で配流された越後国から、赦免を受けて京都に一時戻られたとき、山科の地に草創された一字が前身です。興正寺という寺号は、順徳天皇が名づけられたと伝えられ、「正しき法を興し、さかえさす」(正法を興隆する)との願いが込められています。



## お問い合わせ

真宗興正派 本山興正寺  
京都市下京区七条堀川上ル  
TEL:075-371-0075